

巻末資料

巻末資料 1 死亡損失・負傷損失の推計のための(20代以上)プレアンケート票

巻末資料 2 死亡損失・負傷損失の推計のための(20代以上)アンケート本調査票

巻末資料 3 10代以下の死亡損失・負傷損失の推計のためのアンケート調査票

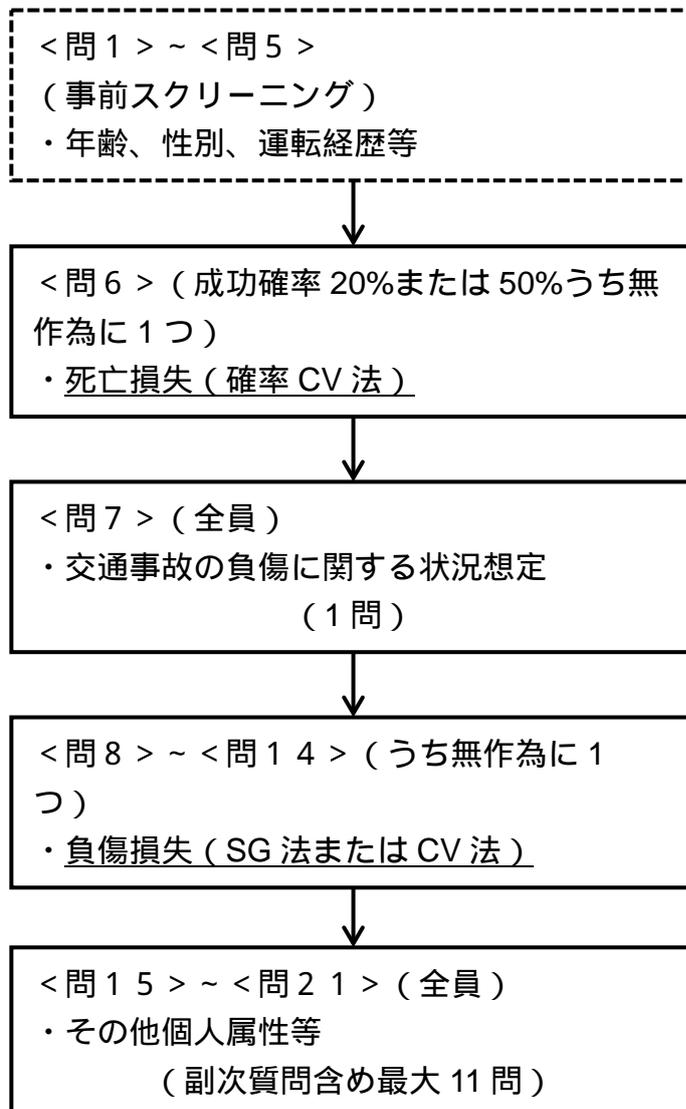
巻末資料 1

死亡損失・負傷損失の推計のための（20代以上）

プレアンケート票

アンケートフロー

- ・ 1人につき、最大27問（事前スクリーニングの設問数含む）。うち、CVM、SG法に関する設問（時間を要する設問）は、副次質問含め最大5問
- ・ <問1> ~ <問5> は事前スクリーニング用の設問とし、年代の確認等と、確率の概念の非理解者の排除用。回答時間はおよそ1分を想定
- ・ <問6> は成功確率20%または50%うち1問を無作為に質問。設定の理解に必要な時間はおよそ3~5分。回答には、およそ1分を想定
- ・ <問7> 設定の理解に必要な時間はおよそ10~12分。回答には、およそ3分を想定
- ・ <問8> ~ <問14> のいずれか1問を無作為に質問。設定の理解に必要な時間はおよそ2~5分。回答には、およそ2分を想定
- ・ <問15> ~ <問21> の想定回答時間は、トータルで約2分
- ・ 1人あたりの想定回答時間は合計で24分~31分程度を想定。
- ・ 全設問で回答秒数を記録する。



< 調査票 >

はじめに

この調査は

**『あなたが交通事故で死亡する可能性があるという状況
または負傷してしまった状況』**

を想定していただきます。

正確な調査を期するために、負傷の内容については具体的な記述がされております。

そのため、場合によっては、あなたに不愉快な思いをさせたり、あるいは気分を悪くさせたりしてしまうことがあるかもしれません。

この調査はできるだけそのようなことがないように設計しておりますが、万が一このようなことにより、これ以上調査を継続したくない場合、回答を中止していただいて結構です。

<問1> あなた自身に関する質問です。性別はどちらですか。

<回答1> (SA)

- 1 男
- 2 女
- 3 答えたくない

<問2> あなたの年齢にあてはまるものをお選び下さい。

<回答2> (SA)

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1 20歳代 | 2 30歳代 | 3 40歳代 |
| 4 50歳代 | 5 60歳代 | 6 70歳代以上 |

<問3> あなた自身およびあなたの周りで、人身事故に遭った経験のある方はいらっしゃいますか？

<回答3> (MA、5のみSA)

- 1 あなた自身
- 2 家族(配偶者、子供、親、兄弟姉妹、義理の親/等)
- 3 親戚(いとこ、おじ・おば/等)
- 4 友人

- 5 1~4の中にはいない

<問4> 交通事故の確率について

令和3年のデータによると、日本では、交通事故で死亡する確率が、1年間で「約10万分の2.0」といわれています。

これは、1年間で自殺により死亡する確率より小さく、火災で死亡する確率より大きいこととなります。

令和3年の交通事故で死亡する確率に関するデータ

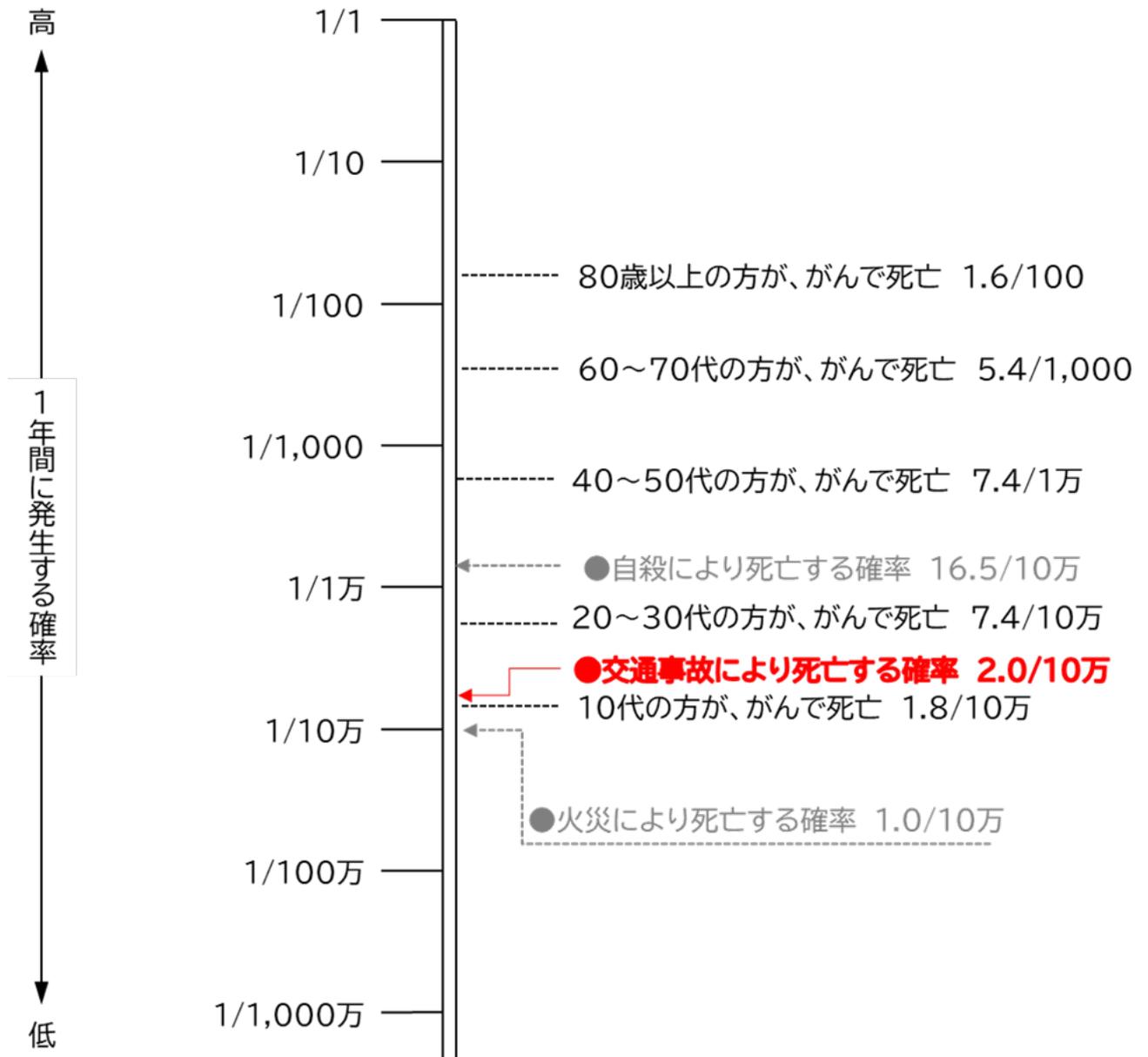
令和3年	人身事故被害者数	36万2,131人	(10万人に	約300人)
	交通事故死者数	2,636人	(10万人に	約2.0人)

日本の総人口 約1億2,510万人(令和4年3月)

1年間で『交通事故』により死亡する確率	=	10万人に	約2.0人
1年間で『自殺』により死亡する確率	=	10万分の	約16.5人
1年間で『火災』により死亡する確率	=	10万分の	約1.0人

さて、現在、日本では1年間に10万人あたり約2.0人が交通事故で死亡しています。10万人あたり約2.0人という大きさは、下図で示す「死亡確率の大きさについて(約10万分の2.0)」のとおりです。

これは、あなたが交通事故により死亡してしまう確率が1年間に約10万分の2.0であることを示しています。また、参考までに年代別のがんによる死亡率等との比較もご覧ください。



出所) 国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」(厚生労働省 人口動態統計)等をもとに作成

さて、ここにAさんとBさんがいるとします。

仮に、**Aさん**が今後1年間で死亡する確率は **10万分の5** (5/100,000)

Bさんが今後1年間で死亡する確率は **10万分の10** (10/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、Aさんよりも **Bさんの方が**、今後1年間で**死亡する確率が高い**ということが理解できますか？

<回答4> (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から排除)

< 問 5 > 交通事故の確率について

次に、ここに C さんと D さんがいます。

仮に、C さんが今後 1 年間で死亡する確率は 10 万分の 6 (6/100,000)

D さんが今後 1 年間で死亡する確率は 10 万分の 2 (2/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、C さんが今後 1 年間で死亡する確率は、D さんの 3 倍であることが理解できますか？

< 回答 5 > (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から排除)

<本ページは Web 上では非表示>

以下の問6のいずれか1群のみ回答
最終的には、問6×金額組合せ5パターンの回収数は同じになるように設定

なお、問6の設問中に登場するA、B、Cの金額組合せは次の通りとし、各金額の組み合わせは均等割付（同じ確率で無作為に選択）。

	A	B	C
金額組合せ1	千	5千	百
金額組合せ2	5千	1万	千
金額組合せ3	1万	3万	5千
金額組合せ4	3万	5万	1万
金額組合せ5	5万	10万	3万

アンケートにお答えいただくにあたって

この調査では、

あなたが交通事故で死亡する可能性があるという状況

を想定した質問にお答えいただきます。

質問に先立って、いくつか想像いただく状況について、文章（図を含む）をご覧ください、内容をよくご理解いただきます。

その上で、「はい」か「いいえ」でお答えいただく質問が2問、その理由等をお選びいただく質問が1問ございます。

質問自体は簡単なものですが、質問に先立ってご覧ください文章は長文で、内容をご理解いただくためには、早くても1～2分以上かけて熟読いただく必要がございます。

つづけて、

もし不幸にも、あなたが交通事故で負傷してしまった状況

を想定した質問にお答えいただきます。

まずは、交通事故による負傷・後遺症の状態によりいくつかのパターンを設定しておりますので、その文章をご覧ください、内容をよく理解していただきます。その上で、望ましいと感じる順位をつけていただく質問が2問ございます。質問に先立ってご覧ください文章は、やや長文で、6つのパターンがあるため、内容をご理解いただくためには、早くても5～6分以上かけて熟読いただく必要がございます。

次に、上記で見ていただいた負傷・後遺症のパターンのひとつを対象に、いくつか想像していただく状況について、文章（図を含む）をご覧ください、内容をよくご理解いただきます。

その上で、「どのように感じるか」や「どのような条件なら治療を受けてもよいか」といった質問が1～2問ございます。

と同様、質問自体は簡単なものですが、質問に先立ってご覧ください文章は、やや長文で、内容をご理解いただくためには、早くても1～2分以上かけて熟読いただく必要がございます。

最後に、あなた自身の家族構成など（1～3分程度で回答可能な）簡単な質問が10問程度で終了となります。

なお、正確な調査を期すためにやむを得ず具体的な負傷の内容が記述されておりますが、ご気分が優れない等の場合には回答を中止していただいて結構です。

交通事故による死亡リスクを減らすことができる「安全グッズ」について

ここからの質問は、仮の話として、あなたが交通事故に遭い、死亡する可能性があるという状況を想定してください。

安全グッズについて

交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発されたとします（技術的には現実的ではないかもしれませんが、**仮にそのようなものが本当に開発されたと想定してください**）。

この『安全グッズ』は、ICカード（キャッシュカード大のプラスチック製カード）のような大きさで、小さな子供でも首にかけて利用することができます。このカードをもし所持していれば、歩行中・乗車中にかかわらず、事故になる直前に車側のブレーキが自動的にかかります。

ただし、この『安全グッズ』は、必ず動作するとは限りません。

- この『安全グッズ』の動作が **成功**した場合には、**衝突を防止し、あなたは死亡を回避**することができますが、
- この『安全グッズ』がうまく動作せず **失敗**した場合には、あなたは交通事故に遭ってしまい、**24時間以内に死亡**してしまいます。

安全グッズの使用料 について

この『安全グッズ』を使用するためには、**「使用料」**を支払わなくてはならず、その**使用料をあなた自身が支払う必要**があります。

『安全グッズ』の使用料は次のようになっています。

使用料は1年単位の契約です（1年後、継続して使用する場合は、再度使用料が必要です）。

使用料は1年分の料金を前払いで一括支払いしていただきます。

使用料を支払って契約した1年間の間に、仮に交通事故に遭わなかったとしても、使用料は返金されません。

質問の内容

あなたは、この交通事故による死亡リスクをへらすことができる『安全グッズ』の**使用料**について、いくらなら支払う意思があるのかをおたずねします。

留意点

ただし、ご回答に際して以下の点に留意して下さい。

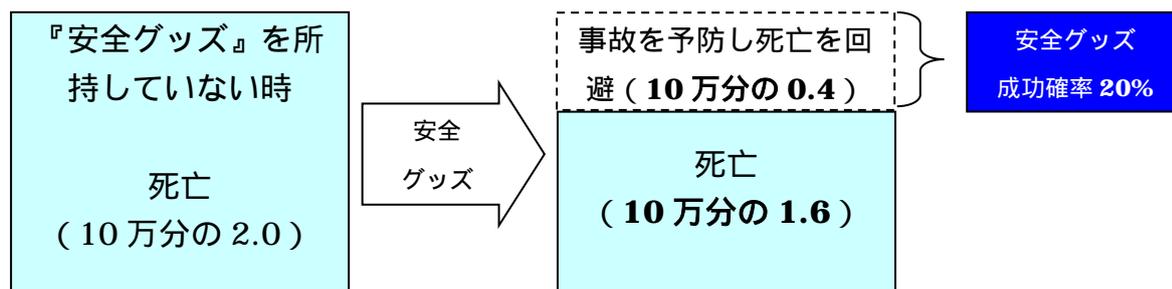
「安全グッズ」は、使用料の他には**一切の費用はかかりません。**

<問6 - 1> 「安全グッズ」(成功確率 20%) について

さて、先程想定していただいたとおり、「あなたが交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が 20%のものと 50%のものがありますが、あなたの場合、成功確率 20%の安全グッズと仮定してください。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは 10 万分の 2.0 から 10 万分の 1.6 に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックして下さい。

再掲

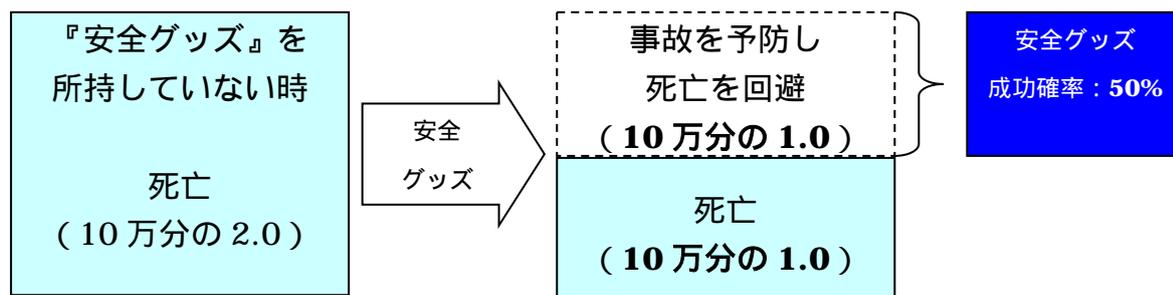
- 改めて説明いたしますが、この『安全グッズ』は、
- 動作が成功した場合には、衝突を防止し、あなたは死亡を回避することができますが、
 - うまく動作せず 失敗した場合には、あなたは交通事故に遭ってしまい、24 時間以内に死亡してしまいます。

<問6 - 1> 「安全グッズ」(成功確率 50%) について

さて、先程想定していただいたとおり、「あなたが交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が 20% のものと 50% のものがありますが、あなたの場合、成功確率 50% の安全グッズと仮定してください。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは 10 万分の 2.0 から 10 万分の 1.0 に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックして下さい。

再掲

- 改めて説明いたしますが、この『安全グッズ』は、
- 動作が成功した場合には、衝突を防止し、あなたは死亡を回避することができますが、
 - うまく動作せず 失敗した場合には、あなたは交通事故に遭ってしまい、24 時間以内に死亡してしまいます。

さて、あなたは、この『安全グッズ』の、1年間の使用料が **A** 円なら支払って使用したいと思いますか。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください。

<回答6 - 1> (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問6 - 2へ)
- 2 支払いたくない(問6 - 3へ)

<問6 - 2>

それでは **B** 円でも使用料を支払いますか。

<回答6 - 2> (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問6 - 4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問6 - 4へ)

<問6 - 3>

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答6 - 3> (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問6 - 4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問6 - 5へ)

<問6 - 4>

『安全グッズ』を使用したいと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答6 - 4> (SA)(問7 - 1へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 家族や周囲の人に迷惑を掛けたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に)

<問6 - 5>

『安全グッズ』を使用しない理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答6 - 5> (SA)(問7 - 1へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって交通安全を意識しなくなりそうだから

4 私は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから

5 その他（具体的に

）

交通事故の負傷の程度や後遺症について

ここからの質問は、仮の話として、あなたが交通事故に遭い、負傷し、怪我の治療を受ける状況を想定してください。

交通事故で負傷した場合、入院が必要になったり、あなたの身体に後遺症が残ったりする場合があります。

もちろん事故の状況などにより、負傷の程度や後遺症の重さは様々なパターンがありますが、ここでは代表的なパターンを6パターンご覧いただきます。

なお、ここでは、6つのパターンを、それぞれ便宜的に負傷状態 Q、E、Y、O、S、A とします。

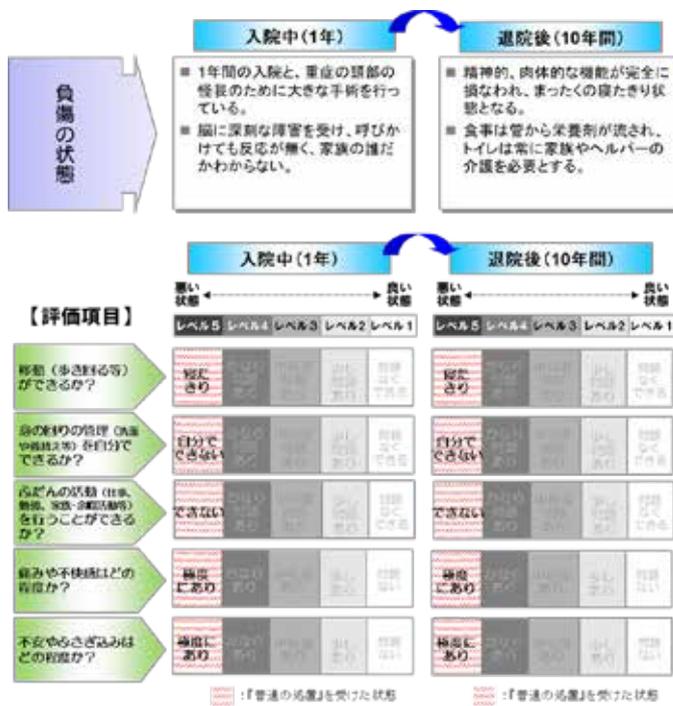
まずは以下の6枚のカード（それぞれ Q、E、Y、O、S、A とマークがついているカード）をクリックしていただき、6つの負傷、後遺症の違いをご確認ください。

すべてをご覧いただいたのち、次へお進み下さい。（すべてのカードをご覧いただかないと、次に移動できません。）

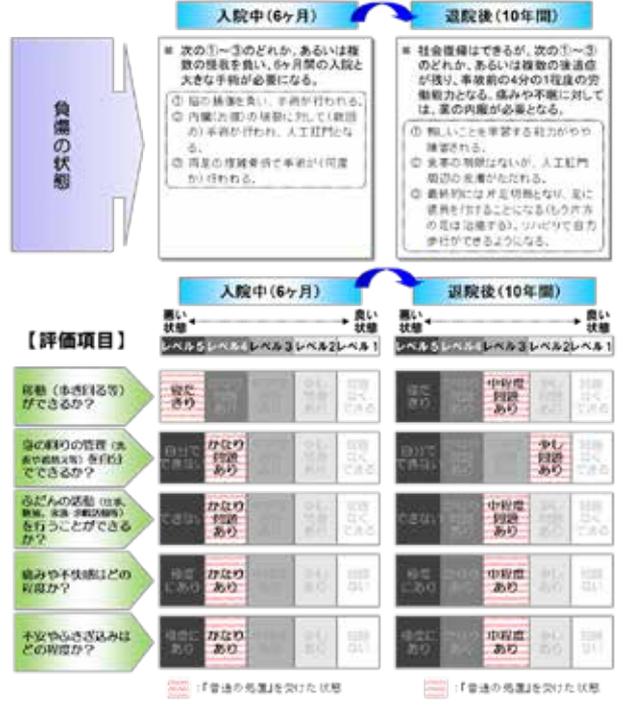
K (死亡)	Q	E	Y
O	S	A	J (健康)

<カードをクリックすると以下の画面が出てくる。ただし、同時に複数のカードを仮面上に出すことができない。（例えば：Q をクリックすると負傷 Q のカードが出てくるが、次に E をクリックすると、ディスプレイ上には、負傷 Q のカードは消えて、負傷 E のカードのみ出てくる >

【Q をクリックした場合】



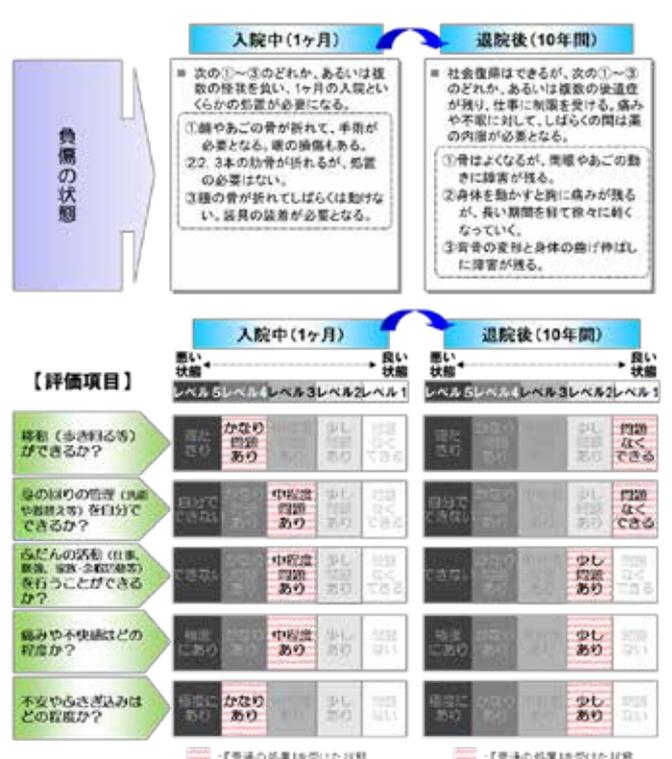
【E をクリックした場合】



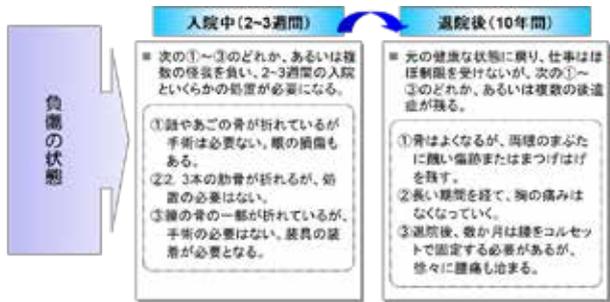
【Y をクリックした場合】



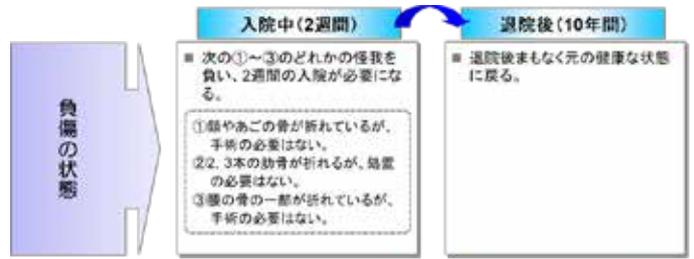
【O をクリックした場合】



【S をクリックした場合】



【A をクリックした場合】



【評価項目】

項目	入院中(2-3週間)					退院後(10年間)				
	悪い状態 レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1	悪い状態 レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1
移動(歩か回る等)ができるか?	ほとんどできない	かなりできない	少しできない	問題なくできる	問題なくできる	ほとんどできない	かなりできない	少しできない	問題なくできる	問題なくできる
身の回りの管理(食事や着替え等)を自分でできるか?	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる
ふだんの活動(仕事、勉強、写真、手紙の送付等)を行うことができるか?	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる
痛みや不快感ほどの程度か?	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない
不安やふさふさみほどの程度か?	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない

 : 「普通の処置」を受けた状態
 : 「普通の処置」を受けた状態

【評価項目】

項目	入院中(2週間)					退院後(10年間)				
	悪い状態 レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1	悪い状態 レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1
移動(歩か回る等)ができるか?	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる
身の回りの管理(食事や着替え等)を自分でできるか?	自分でできない	自分でできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる	自分でできない	自分でできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる
ふだんの活動(仕事、勉強、写真、手紙の送付等)を行うことができるか?	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる	ほとんどできない	かなりできない	少し問題あり	問題なくできる	問題なくできる
痛みや不快感ほどの程度か?	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない
不安やふさふさみほどの程度か?	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない	非常に強い	強い	中程度あり	少しあり	問題ない

 : 「普通の処置」を受けた状態
 : 「普通の処置」を受けた状態

<問7 - 1 >

負傷の程度が異なる8枚のカード(死亡K、健康状態Jを含む)を、健康Jをもっとも望ましいとして、あなたが望ましいと感じるものを順番に選んでいただきます。

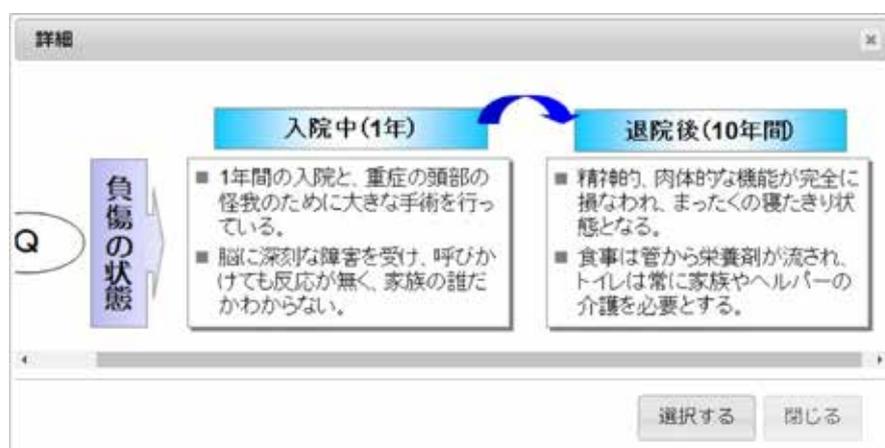
以下のカードをクリックしていただくと、負傷・後遺症を示したカードを見ることができるので、あなたが望ましいと感じる順番にページの下にある「選択してください」をクリックしてご回答ください。もし、途中で順番を変更したいときがあれば、「全ての選択をクリア」または「1つ前の選択をクリア」を押してください。

K (死亡)	Q	E	Y
O	S	A	① J (健康)

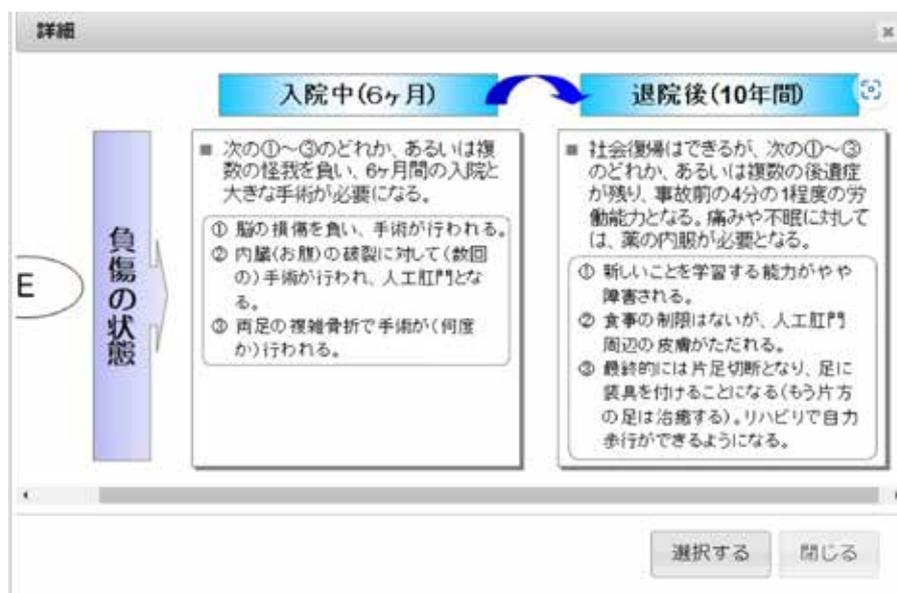
【K（死亡）をクリックしたときに現れる画面】



【Q をクリックしたときに現れる画面】



【E をクリックしたときに現れる画面】



【Y をクリックしたときに現れる画面】

詳細

負傷の状態

Y

入院中(3ヶ月)

- 次の①～③のどれかの怪我を負い、3ヶ月間の入院といくらかの手術や処置が必要になる。
- ①首の怪我で腕や手が麻痺する。首が動かないように固定する処置が行われる。
- ②肺と横隔膜が破裂し手術が行われる。
- ③骨髄の骨が折れてしばらくは動けない。手術による骨の固定が必要となる。

退院後(10年間)

- 社会復帰はできるが、次の①～③のどれかの後遺症が残り、仕事の種類に制限を受ける。痛みや不眠に対しては、薬の内服が必要となる。
- ①首の固定はまもなくとれるが、腕や手に「じりじり」した痛みが残る。
- ②身体を動かすと胸に痛みが残る。
- ③股の関節(足の付け根)に運動障害が残る。

選択する 閉じる

【O をクリックしたときに現れる画面】

詳細

負傷の状態

O

入院中(1ヶ月)

- 次の①～③のどれか、あるいは複数の怪我を負い、1ヶ月の入院といくらかの処置が必要になる。
- ①顔やあごの骨が折れて、手術が必要となる。眼の損傷もある。
- ②2、3本の肋骨が折れるが、処置の必要はない。
- ③腰の骨が折れてしばらくは動けない。装具の装着が必要となる。

退院後(10年間)

- 社会復帰はできるが、次の①～③のどれか、あるいは複数の後遺症が残り、仕事に制限を受ける。痛みや不眠に対して、しばらくの間は薬の内服が必要となる。
- ①骨はよくなるが、両眼やあごの動きに障害が残る。
- ②身体を動かすと胸に痛みが残るが、長い期間を経て徐々に軽くなっていく。
- ③背骨の変形と身体の曲げ伸ばしに障害が残る。

選択する 閉じる

【S をクリックしたときに現れる画面】

詳細

負傷の状態

S

入院中(2-3週間)

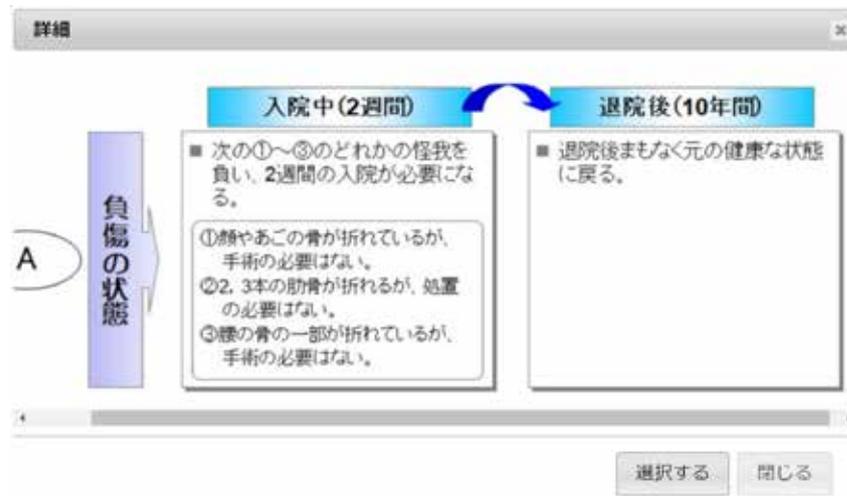
- 次の①～③のどれか、あるいは複数の怪我を負い、2-3週間の入院といくらかの処置が必要になる。
- ①顔やあごの骨が折れているが手術は必要ない。眼の損傷もある。
- ②2、3本の肋骨が折れるが、処置の必要はない。
- ③腰の骨の一部が折れているが、手術の必要はない。装具の装着が必要となる。

退院後(10年間)

- 元の健康な状態に戻り、仕事はほぼ制限を受けないが、次の①～③のどれか、あるいは複数の後遺症が残る。
- ①骨はよくなるが、両眼のまぶたに腫れ、傷跡またはまぶたのぼけが残す。
- ②長い期間を経て、胸の痛みはなくなっていく。
- ③退院後、数か月は腰をコルセットで固定する必要があるが、徐々に腰痛も治まる。

選択する 閉じる

【A をクリックしたときに現れる画面】



【J (健康) をクリックしたときに現れる画面】



< 問 7 - 1 - 1 >

- ・健康(カードJ)の状態の次に望ましいカードを選んでください。
選ばれたカードは消える。(Web 上は非表示)

< 問 7 - 1 - 2 >

- ・次に望ましいカードを選んでください。

< 問 7 - 1 - 3 >

- ・次に望ましいカードを選んでください。

< 問 7 - 1 - 4 >

- ・次に望ましいカードを選んでください。

< 問 7 - 1 - 5 >

・次に望ましいカードを選んでください。

<問7 - 1 - 6 >

・次に望ましいカードを選んでください。

<問7 - 1 - 7 >

・次に望ましいカードを選んでください。

<以下、問8～問13の回答者に>

交通事故で負傷した時に受けられる「特別な治療」について

ここからの質問は、仮の話として、あなたが交通事故に遭い、負傷し、怪我の治療を受ける状況を想定してください。先ほどの質問とは、少し異なりますので、よくお読みください。

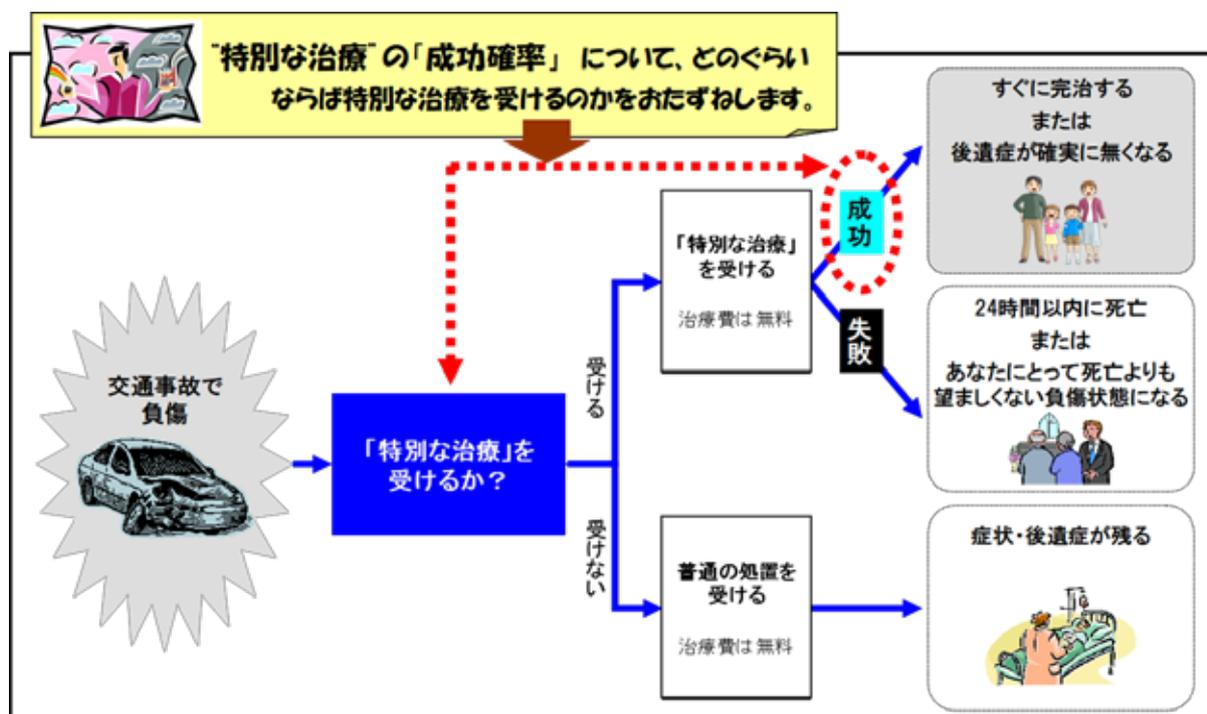
特別な治療について

交通事故に遭い、負傷してしまった時、あなたは「普通の処置」のみを受けるか、それとも、まだ開発されていない画期的な医療技術を使った「特別な治療」を受けるかを、選択することができます。

「普通の処置」を受ける場合は、ある負傷状態(症状・後遺症)が確実に残ったり、場合によっては死亡することもあります。少なくとも事故の前の状態にはもどれません。

「特別な治療」を受ける場合、どんな負傷に対しても、

- 成功した時には、すぐに完治するか、または後遺症が確実に無くなりますが、
- 失敗した時には、24時間以内に死亡するか、またはあなたにとって死亡よりも望ましくない負傷状態(重度の負傷状態や重度の後遺症が残る状態)となってしまう。



質問の内容

次の質問では、あなたが交通事故で負傷した際、「特別な治療」の『成功確率』について、どのくらいならば「特別な治療」を受けるのかをおたずねします。

留意点

ご回答に際して以下の点に留意してください。

「普通の処置」「特別な治療」ともに治療費は無料で、あなたの費用負担はありません。後遺症による治療費・介護費、収入の減少、その他金銭的な出費(病院までのタクシー代など)なども別途支払われ、あなたの費用負担は無いものと想定してください。

仮定を熟読し、理解できましたら、質問に進みます。[次へ進む](#)のボタンを押して、次の設問にお進みください。

10秒以上強制表示 (Web 上非表示)

全設問の表示時間を計測し記録 (Web 上非表示)

<以下、問14の回答者>

交通事故で負傷した時に受けられる「特別な治療」について

ここからの質問は、仮の話として、あなたが交通事故に遭い、負傷してしまったと想定してください。先ほどの質問では、瀕死の状態ですが、今回は負傷し、怪我の治療を受ける状況を想定していただきます。先ほどの質問とは、少し異なりますので、よくお読みください。

特別な治療について

交通事故に遭い、負傷してしまった時、「普通の処置」のみを受けるか、それとも、まだ開発されていないが、確実に事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を追加で受けるかどうかを、選択することができます。

「普通の処置」のみを受ける場合は、一定期間の入院が必要であり、なんらかの後遺症が残ることもあります。

「特別な治療」を追加で受ける場合、どんな負傷に対しても、

- 1日の入院のみで、すぐに退院できます。
- さらに、後遺症は残りません。

質問の内容

次の質問では、あなたが交通事故で負傷した際、「特別な治療」の『治療費』について、いくらぐらいの金額ならば「特別な治療」を受けるのかをおたずねします。

留意点

ご回答に際して以下の点に留意してください。

「普通の処置」しか受けない場合、治療費は無料で、あなたの費用負担はありません。

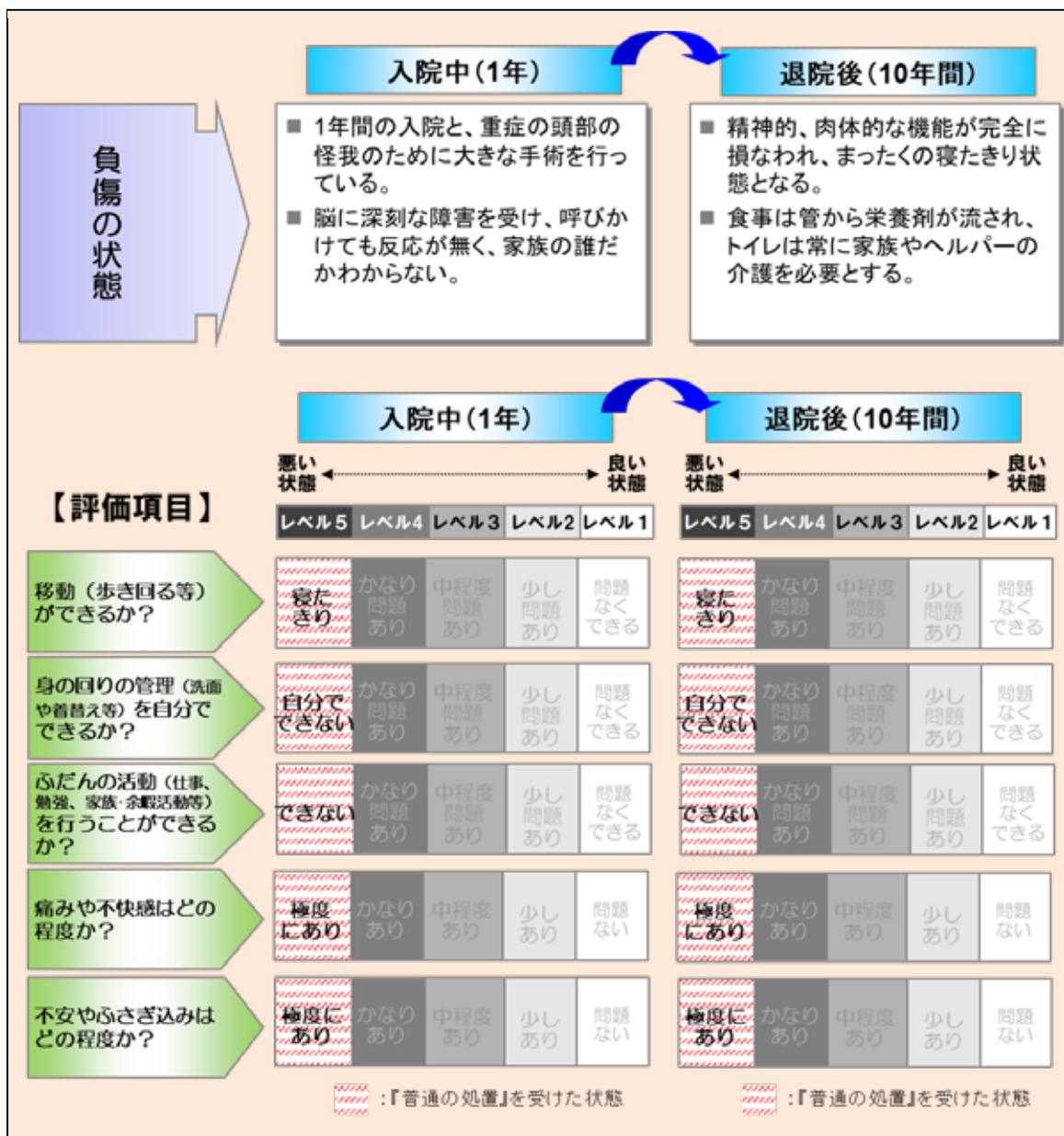
「特別な治療」を追加で受ける場合、自費による治療費が必要で、全額をご自身で負担いただきます（健康保険や医療保険は効かないものとします）。

仮定を熟読し、理解できましたら、質問に進みます。[次へ進む](#)のボタンを押して、次の質問にお進みください。

10秒以上強制表示（Web上非表示）

全設問の表示時間を計測し記録（Web上非表示）

< 問 8 > 交通事故で負傷した場合（負傷区分 Q） プレ調査時は調査しない
 ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。
 あなたは、病院で治療を受け、『入院中』と『退院後』の負傷状態が次のとおりとな
 ってしまうと想定してください。



問 7 - 1 で負傷区分 Q よりも K(死亡)の順位が低い場合は問 8 - 1 へ (Web 上非表示)

問 7 - 1 で負傷区分 Q よりも K(死亡)の順位が高い場合は問 8 - 2 へ (Web 上非表示)

<問8 - 1> 「特別な治療」の選択について

あなたは、普通の処置のほかに、無料で「特別な治療」を受けることが可能です。しかし、その場合の結果は確実ではなく、成功することもあるれば、失敗することもあります。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に回復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

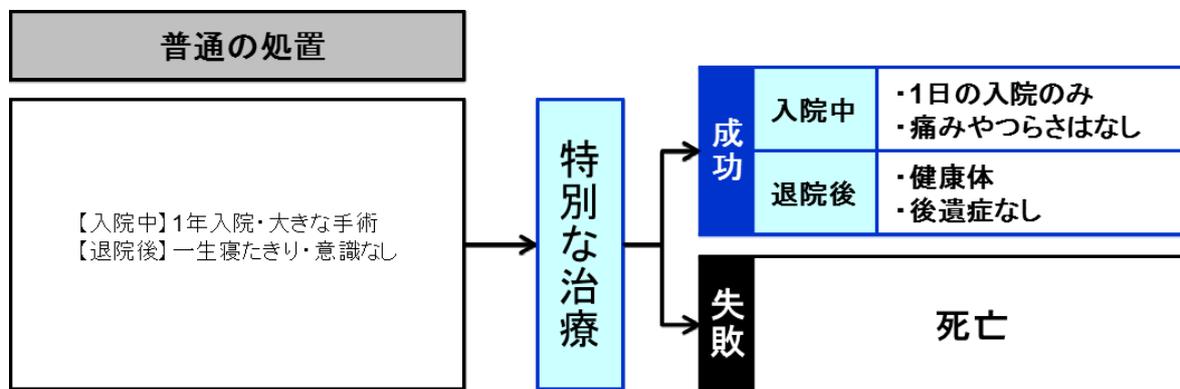
「特別な治療」を受けた場合

特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに回復できます。

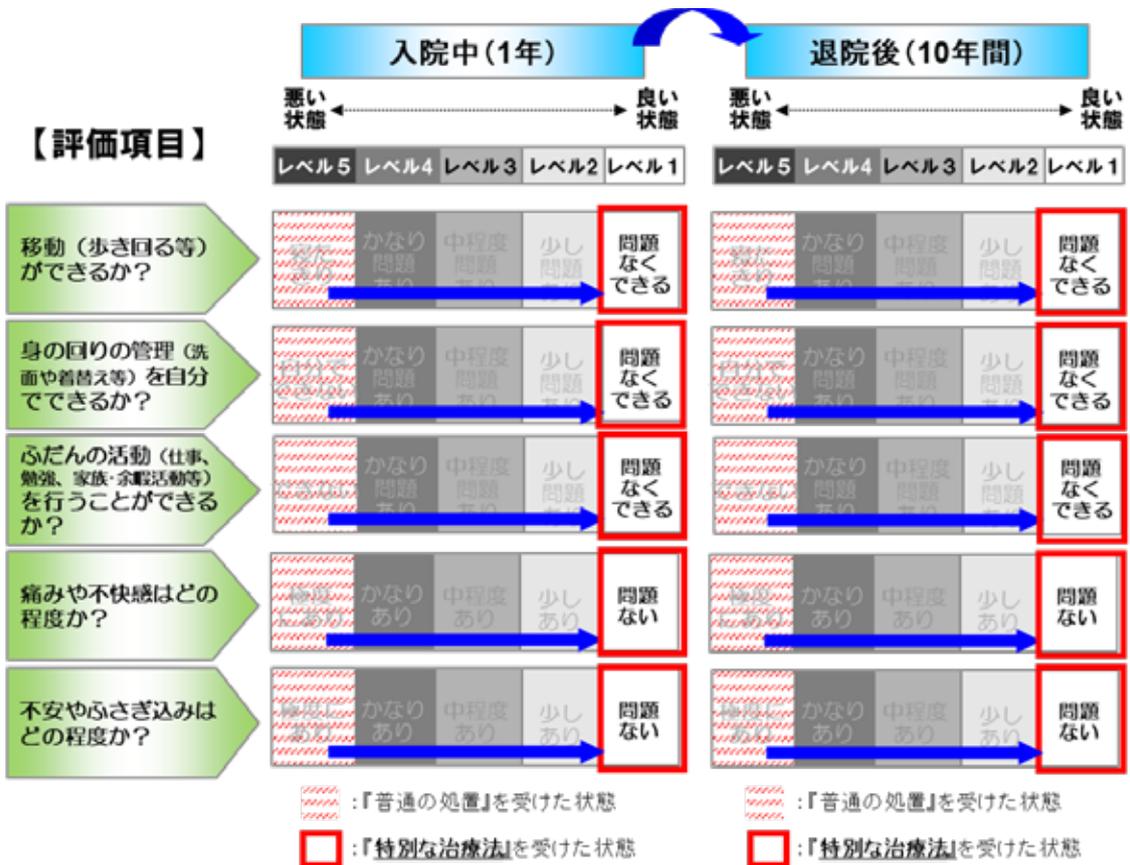
【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらさはまったく無くなります。

【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらさはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、24時間以内に死亡します。



「特別な治療」が成功した場合



< 回答 8 - 1 >

もし、あなたが交通事故で負傷して、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。(問 1 5 へ)

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

問 8 - 1 からここまで、1 枚で。

<問8 - 2> 「特別な治療」の選択について

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたがこのまま「普通の処置」を受けた場合、24時間以内に死亡してしまうような状況であると想定してください。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に回復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

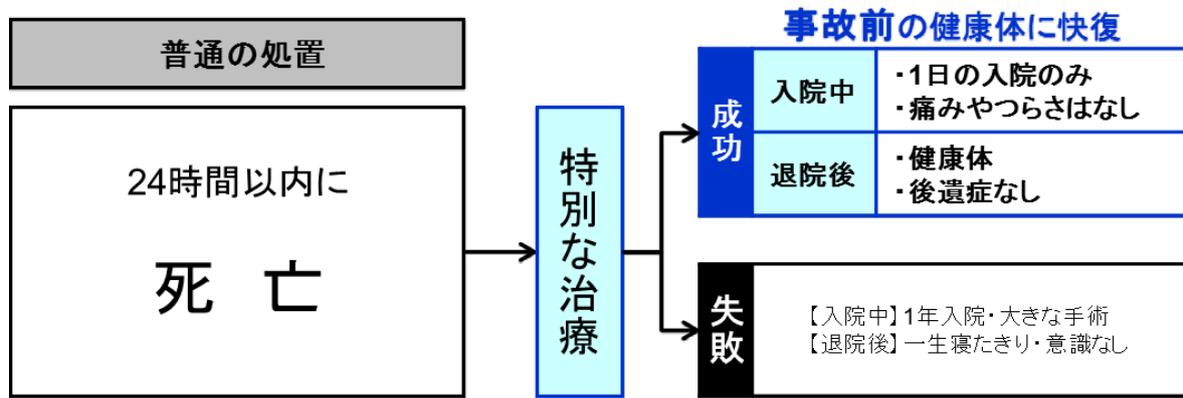
「特別な治療」を受けた場合

特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに回復できます。

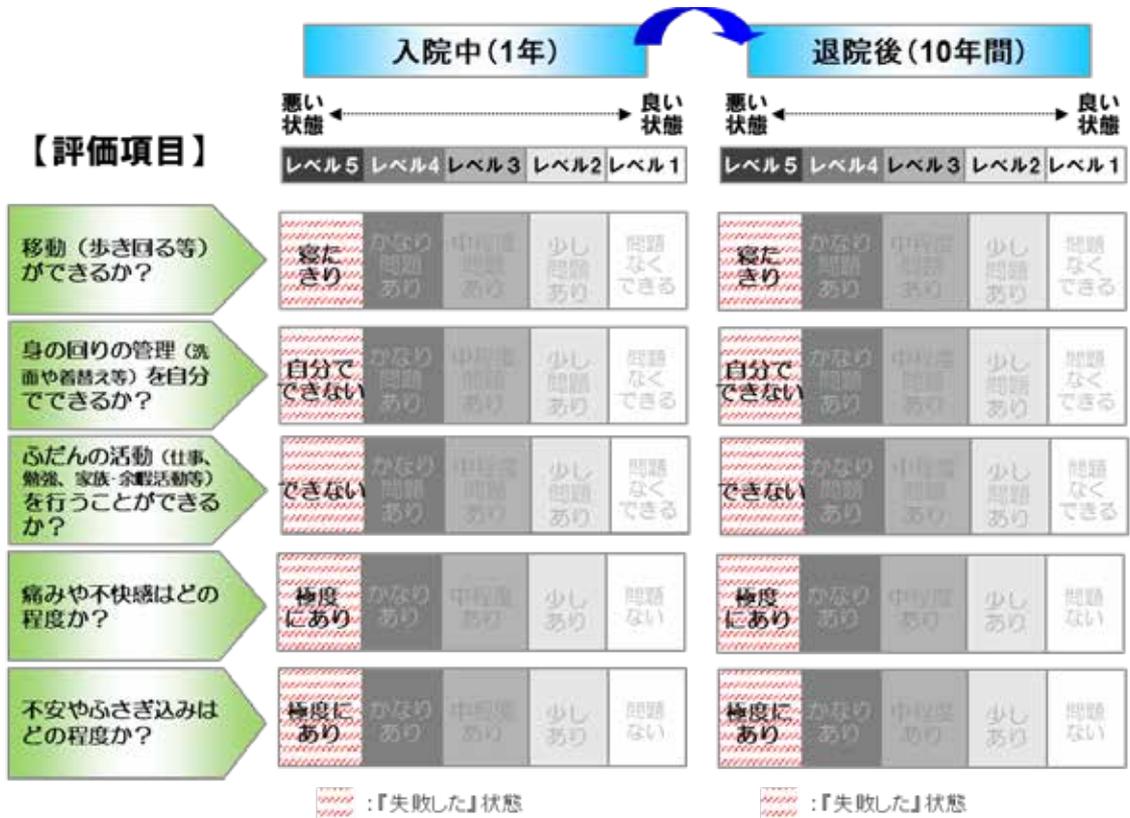
【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらさはまったく無くなります。

【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらさはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、先ほどご説明した次のような負傷状態になります。



「特別な治療」が失敗した場合



< 回答 8 - 2 >

もし、あなたが交通事故で、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。(全て「受けてもよい」と選択した場合は問 1 5 へ)

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

問 8 - 2 からここまで、1 枚で。

< 問 8 - 3 >

あなたが、一部の(もしくは全ての)成功確率で特別な治療を「受けたくない」と選択した理由は、この負傷の状況よりも死亡した方がましであるからですか。

< 回答 8 - 3 > (SA)

- 1 はい (問 8 - 4 へ)
- 2 いいえ (問 1 5 へ)

< 問 8 - 4 >

あなたが、この負傷の状況よりも死亡した方がましであると選択した理由は何ですか。

<回答8 - 4> (SA)(問15へ)

- 1 死亡した方が苦しくないから
- 2 入院中、退院後に家族に多額の金銭的負担をかけてしまうから
- 3 入院中、退院後に家族に精神的、肉体的な負担をかけてしまうから
- 4 その他(具体的に)
- 5 死亡した方がましであるとは選択していない